



読者参加



親子向け



セミナー

小学生の6人に1人が便秘症？

『子どもの便秘セミナー in 名古屋』

2017年8月28日@デザインホール

小学生の便秘問題が深刻化する昨今、それを解決すべく、小学生の子を持つ保護者を対象に「子どもの便秘セミナーin名古屋」（主催NPO法人日本トイレ研究所 中日新聞社／協賛 カゴメ株式会社）を実施。

当イベントは、同問題に詳しい、さいたま市立病院小児外科部長の中野美和子先生の基調講演のほか、小学校を巡回して、子どもを対象に既に実施している「ラブレッタプロジェクト」の活動紹介するパネルディスカッションの二部構成。

「腸内環境の改善」「排便意識の改善」「トイレ空間の改善」の重要性を、「ラブレッタプロジェクト」活動とともに紹介。参加者も熱心に聞き入った様子を見てとることができた。

今回のイベントを通して、子どもの便秘問題に悩める読者に対して有益な情報を届けることができたのではと実感した。今後も継続的に発信していきたい。

(東京本社広告一部／太田貴也)

29 読者参加 2017年(平成29年)9月30日(土曜日)

子どもの便秘セミナー

～今、小学生の6人に1人が便秘状態ってホント？～

主催：NPO法人日本トイレ研究所・中日新聞社 協賛：カゴメ株式会社

子どもの便秘は身体的にも心理的にも負担が大きく、便秘解消は早急に取り組むべき課題です。そんな認識に基づき、子どもの便秘について学ぶ「子どもの便秘セミナー」が8月28日(月)、ナディアパークデザインホール(名古屋)で開催されました。「排便外来」を通して便秘に悩む親子と向き合う中野美和子先生の基調講演をはじめ、子どもの便秘への対応がわかるパネルディスカッションなど、充実した内容に会場者は熱心、熱心を受けていました。

子どもの便秘は6人に1人

小学生の便秘率は16.6%。小学生の便秘率は16.6%。小学生の便秘率は16.6%。

約3人に1人の親が子どもの便秘に悩んでいる

小学生の便秘に悩む親の割合は32.0%。小学生の便秘に悩む親の割合は32.0%。

基調講演 **うちの子大丈夫？子どもの便秘トラブル**

中野美和子先生
さいたま市立病院小児外科部長

パネルディスカッション **「子どもの便秘0」のために大人ができること**

小西賢也氏
加藤 篤氏
浮ヶ谷陽子氏

～便秘予防にとりいれたい「乳酸菌」って？～

「乳酸菌」は多岐にわたる？

植物性乳酸菌「ラブレ菌」とは？

「ラブレ菌」はスゴイ？



パネルディスカッションの様子

子どもの便秘セミナー in 名古屋

～今、小学生の6人に1人が便秘状態ってホント？～

ご参加いただいた方には、「カゴメ商品詰合せ」をプレゼント！

平成29年 **8月28日(月)** 13:30～16:00 (開場/13:00～)

デザインホール(ナディアパーク3F)
名古屋市中区栄3丁目18-1

第1部 講演 中野美和子氏(さいたま市立病院小児外科部長)
「うちの子大丈夫？子どもの便秘トラブル」

第2部 パネルディスカッション「子どもの便秘0」のために大人ができること」

登壇者(予定) ・中野美和子氏(さいたま市立病院小児外科部長)
・加藤 篤氏(NPO法人日本トイレ研究所代表理事)
・小西賢也氏、浮ヶ谷陽子氏(カゴメ株式会社)

申し込み方法 **ハガキがFAXでお申し込みください。**

参加者全員のお名前、住所、年齢、性別、電話番号、お子様の年齢、子どもの便秘に関するお問い合わせ先、お申し込みください。

小学生以下のお子様を持つ保護者様限定

〒460-8511(住所不詳) 中日新聞社(名古屋営業推進部) 〒460-8511(住所不詳) 中日新聞社(名古屋営業推進部)

FAX: 052-201-9752 「子どもの便秘セミナー」

締め切り: 8月14日(必着)

40名様 無料招待

中日新聞広告局営業推進部 TEL:052-221-0483(平日10～17時) 主催: NPO法人日本トイレ研究所・中日新聞社 協賛: カゴメ

2017年7月31日中日新聞朝刊 募集告知

2017年9月30日 中日新聞朝刊